大分高専野球部員の諸君へ

新型コロナウイルスの感染症拡大は、遅きに失したと思われるワクチン接種が全国各地で始まって下火に向かっていますが、まだまだ安心する状態には至っておりません。

そのような中今般、高野野球の全国大会の県予選が、7月上旬から始まり、我が母校のチームも出場する報を受け、野球部OB一同、ぜひ後輩諸君に全力を尽くして戦う事を、切に願っております。

OB会の「夢」は、諸君がいつの日か甲子園の土を踏むことです。そのためには、当OB会の組織の規模・歴史も他校に比べ小さなものですが、可能な限りの応援、支援はやっていきます。

今春の選抜に大分県から二校も選ばれたように、大分県高野連の力は既に全国レベルになっていると思われます。勝ち抜くことは、至難の事であることは充分に理科出来ますが、戦う以上日頃鍛えた力を発揮し、後悔の残らない戦いを見せてください。

よしんば戦いに敗れても、全員が頭を垂れることなく、上を向いて、且つ胸を張って帰校してください。

OB一同は、「今年の大分高専は良いチームだった」と言われる朗報を、期待してます。

令和3年7月

大分高専野球部OB会

会長　安藤 文紀